(第1面)

## 産業廃棄物処理計画書

令和6年6月21日

愛知県知事 殿

提出者

住所 愛知県名古屋市中区錦1-5-11 氏名 飛島建設株式会社 名古屋支店 執行役員支店長 阪口 朗 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 052-218-5760

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	飛島建設株式会社 名古屋支店
事業場の所在地	愛知県名古屋市中区錦1-5-11
計 画 期 間	令和6年4月1日~令和7年3月31日
当該事業場において現に行って	いる事業に関する事項
①事業の種類	総合工事業
②事 業 の 規 模	1,910,642万円
③従 業 員 数	139名
④産業廃棄物の一連 の処理の工程	別添1 処理工程図のとおり

(日本産業規格 A列4番)

産業	美廃棄物の処理に係る管	理体制に関する事項		
	(管理体制図)			
	別添2 管理体制図の	とおり		
产当	┗ É廃棄物の排出の抑制に	 関すス事項		
1111		【前年度(令和5年度)実統		
			T	
		産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	_
		排 出 量	t	t
	①現状	(これまでに実施した取組	.)	
			中間処理業者に委託し、再	生処理された品目を再利用
		するよう指導している。		
		【目標】		
		産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	_
		排 出 量	t	t
	②計画	(今後実施する予定の取組	.)	
		がれき類、木くず等の再生		
		梱包材等を極力持ち込まな 	いよう、納入業者に要請す	る。
産業	<b>É廃棄物の分別に関する</b>	事項		
		(分別している産業廃棄物	の種類及び分別に関する取	組)
			等を分別し、再生委託や有	価物処理、資源回収に取り
	<ul><li>①現状</li></ul>	組んでいる。		
			廃棄物の種類及び分別に関する。 1811年の ***********************************	
		混合廃棄物を更に分別や選	別し、排出量の削減を図る	0
	②計画			

	の再生利用に関する事項		
	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	_	-
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	t
①現状	(これまでに実施した取組)	•	
	<b>【日本】</b>		
	【目標】	<u> </u>	
	産業廃棄物の種類	_	<del>-</del>
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	— t	t
②計画	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物	の中間処理に関する事項		
	【前年度(令和5年度)実績】	т -	
	産業廃棄物の種類	_	_
	自ら熱回収を行った 産業廃乗物の量	— t	t
①現状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	- t	t
①現状	自ら中間処理により減量した	- t	t
①現状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	- t	t
①現状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	- t	t
①現状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	— t	t
①現状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	- t	t
①現状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組)	- t	
①現状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組)	- t	
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組) 【目標】 産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行う	_	- t - t
①現状 ②計画	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組) 【目標】 産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量する	t	
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組) 【目標】 産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組) 【目標】 産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組) 【目標】 産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	

自ら	行う産業廃棄物の埋立	処分又は海洋投入処分に関	する事項	
		【前年度(令和5年度)実績	[]	
		産業廃棄物の種類	-	_
		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃乗物の量	— t	t
	①現状	(これまでに実施した取組)	)	
		【目標】		
		産業廃棄物の種類	_	_
		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	— t	t
	②計画	(今後実施する予定の取組)	)	
産業	廃棄物の処理の委託に	関する事項		
/ 三 / 1	元来物・ハビュン女 間に	【前年度(令和5年度)実績		
		産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	
		全処理委託量	t	t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
		再生利用業者への 処理委託量	t	t
	<ul><li>①現状</li></ul>	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
		(これまでに実施した取組) がれき類、木くず等は再生		

## (第5面)

	(> 3	,	
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理 委託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
②計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組 再生中間処理業者への処理 資材納入業者に梱包材の搬		
※事務処理欄			

## 備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。 (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成 工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規 模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまで の一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

埋立 最終処分業者 燃え殻 再生・埋立 再生・埋立 再生 焼却 焼却 焼却 焼却 埋立 中間処理業者 (二次) 又は最終処分業者 がラスくず・コンクリートくず 及び **陶破器**くず 廃プラスチック類 汚泥 (残渣) 金属くず 繊維ヘゲ がれき類 木へず 策へず [破砕] 磨プラスチック類、紙くず、木くず 金属くず、がれき類 [選別] 廃プラスチック類、紙くず、木くず 繊維くず、金属くず、がれき類 ガラス・コンクリートくず及び陶磁器くず 中間処理業者 (一次) 再生品として売却 収集運搬業者 排田事業者 **建設廃棄物処理フロー図** [分級、脱水、造粒固化] 汚泥

別添1 処理工程図

緞表

箱

型

唺

撠

凞

作 業 所

十成 十 月 日 十級 十 月 日 作業所の環境管理の責任者として環境管理に関する方針の	立案と推進を行う。作業所環境保全推進委員会を運営する。	環境管理責任者を補佐し、環境管理に関する活動計画の 策定と環境管理や産業廃棄物適正処理の実施を指示する。	作業所の環境管理に関する実務を行う。	産業 廃棄物 処理責任者 特別管理産業廃棄物管理責任者 産業廃棄物処理施設・技術管理者	編掛け:届出施設・作業がある場合に記入する。   作業 所
環境管理責任者(作業所長)	環境行動計画実施責任者 教育訓練責任者	環境管理責任者代理       ************************************	環境     管理     実務     担当者       監視測定責任者(水質、振動、騒音、その他)       廃棄物管理責任者       教育訓練実施担当者       日常管理点検担当者(低振動・騒音機械使用他)	b	
		<b>************************************</b>	幣		

産業廃棄物処理計画書 別紙集計表

現状:前年度(令和5年度)実績量 計画:今年度(令和6年度)計画量(目標)

	計画:今年度(令和6年度)計画量	計画:今年度(令和6年度)計画量(目標)	(三) 計画量(E	1標)				•		-							Ш	単位:トン		
	排出抑制	抑制				自ら行う中間処理	中間処理		- - - - -						処理の委託	多託				
産業廃棄物の種類	排	画田	自ら再生利用を 行った(行う)量	利用を 行う)量	自ら熱回収を 行った(行う)量	回収を 行う)量	自ら中間処理により 減量した(する)量	選により する)量	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を 行った(行う)量	D分又は 処分を 〒う)量	全処理	委託 量	優良認定処理業者への 処理委託量	= 業者への : 託 量	再生利用業者への処理委託量	業者への 託 量	認定熱回収業者への 処理委託量		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	:者以外の 業者への 託 量
	現状	画	現状	国温	現状	国担	現状	国温	現状	国温	現状	国温	現状	国温	現状	国温	現状	国温	現状	国
汚泥	1.10	0.99	-	-	Ι	Ι	Ι	Ι	1	I	1.10	0.99	00'0	00.00	1.10	66.0	00'0	00.00	00'0	0.00
廃プラスチック類	20.76	18.68	1	-	Ι	Ι	Ι	Ι	1	I	20.76	18.68	00'0	00.00	20.76	18.68	00'0	00.00	00'0	0.00
紙へず	0.15	0.14	-	-	1	-	Ι	-	-	I	0.15	0.14	00:00	00.00	0.15	0.14	00'0	00.00	00'0	00.00
木〈ず	4.40	3.96	Ι	Ι	Ι	Ι	I	Ι	Ι	I	4.40	3.96	00:00	00'0	4.40	3.96	00'0	00'0	00'0	00:00
金属<ず	0.57	0.51	Ι	Ι	Ι	Ι	Ι	Ι	Ι	I	0.57	0.51	00:00	00.00	0.57	0.51	00'0	00.00	00'0	00.00
コンクリート片	928.69	835.82	Ι	Ι	I	I	Ι	Ι	Ι	I	928.69	835.82	928.69	835.82	928.69	835.82	00'0	00.00	00'0	0.00
アス・コン片	43.75	39.38	Ι	I	I	I	Ι	Ι	Ι	I	43.75	39.38	00:00	00.00	43.75	39.38	00'0	00.00	00'0	0.00
建設混合廃棄物(管理型)	68'9	6.20	1	1	-	_	-	Ι	Ι	Ι	68.9	6.20	0.52	0.47	6.37	5.73	00'0	0.00	0.00	0.00
合計	1,006.31	902.68	00.0	0.00	00'0	00'0	00'0	0.00	0.00	00.00	1,006.31	902.68	929.21	836.29	1,005.79	905.21	00'0	00.00	00'0	0.00